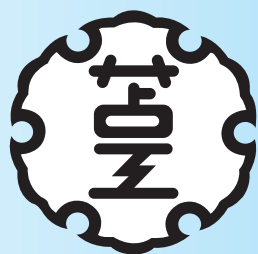


令和7年度
学校要覧



**北海道
苫小牧工業高等学校**

〒053-0035 苫小牧市字高丘6番地22
TEL 0144-36-3161(代)
FAX 0144-36-3166

苦 工 校 歌

作詞 加勢 蔵太郎
作曲 加藤 富次郎
編曲 増田 隆夫

Alla Marcia
(行進曲風に)

♩ = 100

と お く さ ぎ り に つ つ ま れ て ゆ め ふ か か り し ゆ う ふ つ の

の に わ か く さ の も え づ れ ば セ い き の は ー る き か へ さ ん と

ふ と し く ー た て る ま な び や ー に

と き の ひ ー び き は た か ー な り め ー



一、遠く狭霧につつまれて
夢深かりし勇払の
野に若草の萌え出れば
世紀の春をかへさんと
太しくたてる学舎に
時の響は高鳴りぬ

三、湧きて流れてたたへたる
扇ヶ浦の潮の音に
神の啓示を想ひつつ
自然の法則をおし究め
文化に寄する業績こそ
われ等が永久の誇りなれ

二、力溢れて空高く
焰を挙ぐる樽前の
山の姿にたぐひつつ
若き希望を胸にしめ
心を玉とみかくべし
腕を鉄ときたふべし

昭和四年二月制定
昭和二十六年二月歌詞の一部を改訂

目指す学校像（スクール・ミッション）

- ・豊かな人間性や社会性を培い、自立した社会人・職業人となる生徒の育成
- ・テクノロジーで未来を創る人づくり

全日制課程

- ・ものづくりを通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を身に付けた生徒の育成

定時制課程

- ・ものづくりの意義を理解し、工業技術者としての倫理観を持つことの出来る生徒の育成

学 校 教 育 目 標

創造性豊かな工業人をめざし
豊かな心と健康な身体を育成する
自ら学ぶ力と公正な判断力を育成する
働く意欲と旺盛な責任感を育成する

校 訓

質 実 剛 健

学 校 概 要

本校は、大正12年に当時の北海道の工業開発に応じる工業技術者を育成するため開校した伝統のある工業高校です。

創立以来102年の間、工業都市苫小牧の発展と共に質実剛健の校訓に則り工業技術者の育成に努め、約2万9千名の卒業生は、北海道を始め全国各地で活躍しています。

◇ 設置学科は、全日制課程には土木、建築、電子機械、電気、環境化学、情報技術の6学科、定時制課程には機械、建築の2学科があり、産業界の期待に応えた職業教育を行っています。

◇ 施設・設備は、昭和58年に現在地に移転し、小高い丘の広大な敷地に近代的な校舎が建っており、将来を担う技術者育成のため管理棟の教室、特別教室のほかに、実習棟には学科ごとに実験実習の設備や情報技術教育機器が整備されています。

◇ 生徒は、苫小牧出身者が約90%で、他は近隣市町村より列車を利用するか、下宿をして通学しています。

◇ 知・徳・体・技の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成のため、工業技術教育に併せて特別活動に力を入れています。特にアイスホッケー部の全国制覇と硬式野球部の数度の甲子園出場は本校スポーツの伝統を築きました。

沿革（抄）

大正12年 3月 5日	文部省告示を以って設立認可。北海道庁立苫小牧工業学校と称し、土木建築科、機械電気科、応用化学科を置く。
大正12年 4月24日	苫小牧町東小学校の一部を借りて授業を開始する。
大正13年 1月23日	苫小牧町旭町（現在の苫小牧市末広町）に本校舎落成し移転する。
大正13年 6月20日	開校式並びに本校舎落成式を挙げる。
大正14年 4月11日	北海道庁令を以って学則の一部を改正し、土木建築科、機械電気科をそれぞれ土木分科、建築分科及び機械分科、電気分科に分け、応用化学科と共に3科5分科とする。
昭和 5 年 4月13日	北海道庁令を以って学則の一部を改正し、土木科、建築科、機械科、電気科、応用化学科の5科とする。
昭和12年 8月28日	第2部機械科（入学資格、中学卒業、修学年限1年）設置許可。
昭和13年 3月31日	第2本科電気科（入学資格、高小卒業、修学年限2年）設置許可。
昭和15年 3月28日	第2本科土木科（入学資格、高小卒業、修学年限2年）設置許可。
昭和16年 3月31日	第2部機械科廃止認可。
昭和21年 3月15日	第2本科土木科及び電気科を専修科と改称する。
昭和21年 4月 1日	応用化学科を工業化学科と改称する。
昭和22年 3月31日	専修科廃止認可。
昭和22年 9月14日	火災のため本校舎焼失する。
昭和23年 4月 1日	北海道告示を以って北海道立苫小牧工業高等学校と改称する。
昭和25年 3月 7日	本校舎復旧工事完成する。
昭和25年 4月 1日	北海道告示を以って北海道苫小牧工業高等学校と改称する。
昭和26年 4月 1日	北海道告示を以って電気通信科設置認可。 北海道告示を以って電気科2学級定員認可。
昭和28年 4月 1日	北海道告示を以って定時制課程機械科設置認可。
昭和30年 4月 1日	北海道告示を以って定時制課程建築科設置認可。
昭和38年 4月 1日	北海道告示を以って建築科2学級、機械科2学級定員認可。 北海道告示を以って電気通信科を電子科と改称する。
昭和39年 4月 1日	北海道告示を以って土木科2学級定員認可。
昭和40年 4月 1日	北海道告示を以って定時制課程電気科設置認可。
昭和56年 4月 1日	定時制課程建築科に第2類型を設置する。
昭和57年 4月 1日	北海道告示を以って建築科を1学級編成とし、設備工業科設置認可。

昭和58年 4月 1日	定時制課程の第2類型を改め、機械・建築両科に編入学制度（専修生コース）を設ける。
昭和58年 9月30日	苫小牧市字高丘の現在地に新校舎竣工する。
昭和60年 3月31日	定時制課程電気科を閉科する。
平成 5年10月16日	創立70周年記念式典を挙げる。
平成 8年 4月 1日	北海道告示を以って機械科を電子機械科に転換する。
平成 9年 4月 1日	北海道告示を以って電気科を1学級編成とし、電子科を情報技術科に転換する。
平成12年 4月 1日	北海道告示を以って土木科を1学級編成とする。
平成14年 4月 1日	北海道告示を以って電子機械科を1学級編成とする。
平成15年10月18日	創立80周年記念式典を挙げる。
平成17年 4月 1日	北海道告示を以って工業化学科を環境化学科に転換する。
平成19年 3月31日	設備工業科を閉科する。
平成25年10月19日	創立90周年記念式典を挙げる。
令和 3年 4月1日	定時制課程機械科、建築科を募集停止し、工業技術科が設置される。
令和 5年10月14日	創立100周年式典を挙げる。
令和 6年 3月31日	定時制課程 機械科、建築科を閉科する。



卒業生数

（ ）は女子内数

				土 木	建 築	電 子 機 械 科	電 気	環 境 学	工 業 学	情 報 技 術 学	電 気 通 信	設 備 工 業	工 業 技 術 科	機 械 専 科	建 築 専 科	二 部 機 械	第 二 本 科 電 気	専 修 電 気 科	第 二 本 科 土 木	専 修 土 木 科	計
工業学校		大14～ 昭24	1～ 25回	633	435	541	729	544								83	196	50	134	58	3,403
工業 高校	全 日 制	昭23～ 令6	1～ 77回	4,211 (33)	3,613 (325)	4,456 (20)	4,705 (26)	2,877 (357)	2,793 (138)	860 (118)											23,515 (1,017)
	定 時 制	昭31～ 令6	1～ 69回		828 (77)	1,265 (20)	236 (1)					11 (1)	8	1							2,349 (99)
合 計				4,844 (33)	4,876 (402)	6,262 (40)	5,670 (27)	3,421 (357)	2,793 (138)	860 (118)	11 (1)	8	1	83	196	50	134	58			29,267 (1,116)

全 日 制 課 程

職員数

校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	実習担任教諭	指導実習助手	実習助手	事務長	事務職員	合計	学校医	歯科医	薬剤師
1	1	1	53	1	7	3	5	1	5	78	1	1	1

職員一覧表

○は、部長、科長、主任

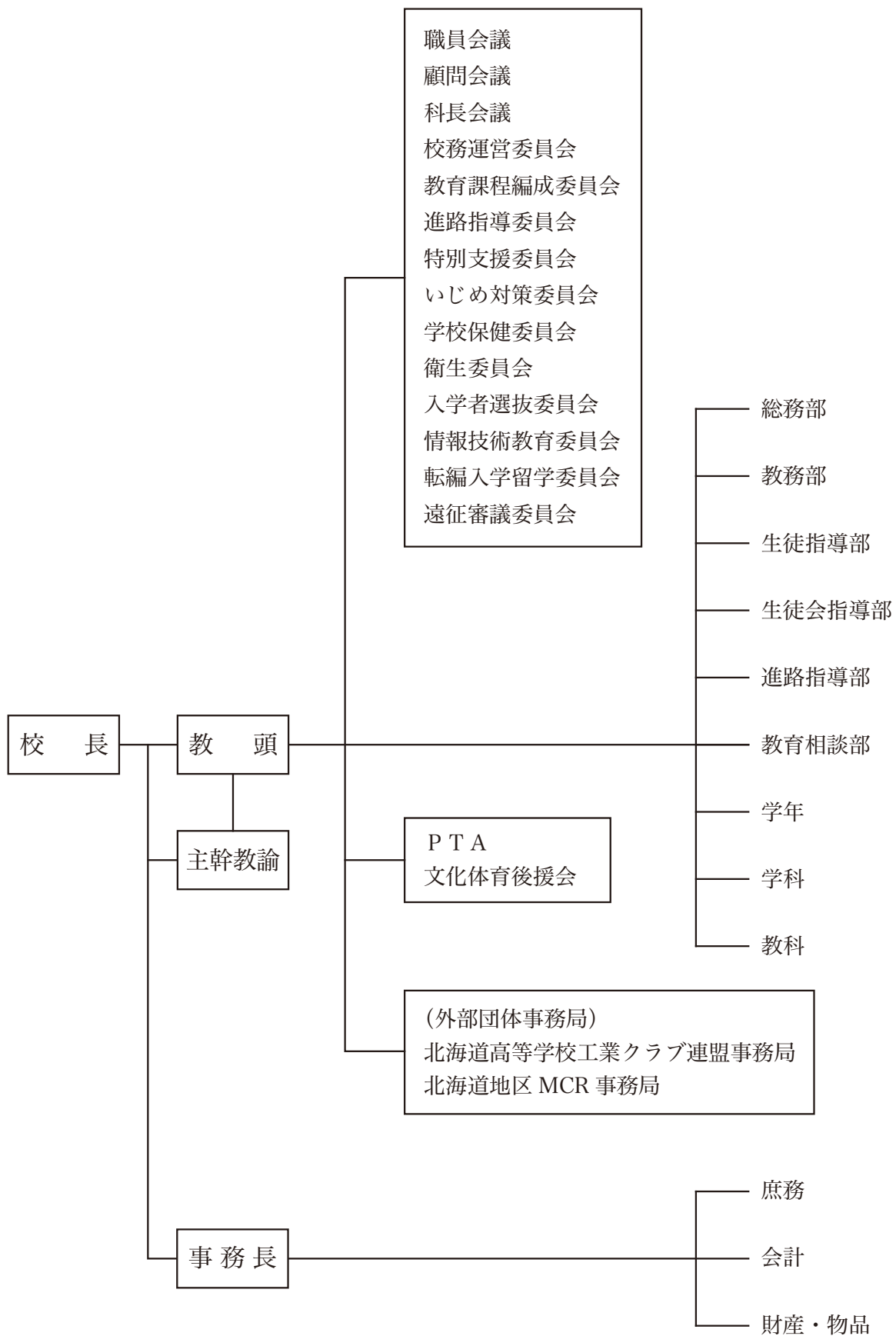
職名	氏 名	担当教科	校務分掌・担任	着任年月	職名	氏 名	担当教科	校務分掌・担任	着任年月
校 長	小 山 彰 博			R 6.4	教 諭	友 成 克 宏	土木	総務 土2担任	R 5.4
					〃	井 上 聖 一	〃	総務 土3担任	R 3.4
教 頭	長 田 淳			R 6.4	〃	坂 野 弘 幸	○ 〃	進路指導	H26.4
主幹教諭	黒 木 允 晴	電子機械		H31.4	〃	藤 田 寛 人	〃	総務 ○2学年	H22.4
教諭(再任用)	山 本 一 幸	○国語	教務	R 4.4	〃	中 島 健 太	〃	生徒指導	R 5.4
〃	澤 田 卓 也	〃	生徒指導 ○1学年	R 2.4	実習担任教諭	中 辻 雅 博	〃	教務	R 2.4
教 諭	中 島 太 郎	〃	○教育相談	H29.4	実習助手	中 山 滉 貴	〃	生徒会指導	H31.4
〃	宮 下 賢	〃	総務	R 2.4	教 諭	佐 伯 健 一	建築	進路指導	R 7.4
教諭(再任用)	山 本 興 哉	地歴公民	生徒指導	H 5.4	〃	伊 藤 孝 浩	〃	生徒会指導	R 6.4
〃	田 村 聖 人	〃	生徒指導	R 7.4	〃	太 田 里 枝	〃	生徒会指導 建1担任	H30.4
教 諭	田 中 航 也	○ 〃	教務 機2担任	R 5.4	〃	斉 藤 圭 祐	○ 〃	教務	R 5.4
教諭(再任用)	鈴 木 貴 博	数学	総務	R 3.4	〃	森 河 旦 陽	〃	教育相談 建3担任	R 4.4
〃	小 川 薫	〃	教務	R 7.4	実習担任教諭	後 藤 義 広	〃	教務	H28.4
教 諭	熊 谷 光 洋	○ 〃	生徒会指導 電2担任	R 5.4	〃	小 川 真 輝	〃	生徒指導	H30.4
〃	佐 藤 宏 行	〃	進路指導	H22.4	教 諭	石 橋 真 治	電子機械	生徒相談	H29.4
教諭(再任用)	高 橋 哲 也	理科	教務	R 6.4	〃	三 澤 正 徳	○ 〃	教務	H31.4
教 諭	板 谷 奈 美	○ 〃	教務 機1担任	R 6.4	〃	土 橋 拓 真	〃	○総務	R 4.4
指導実習助手	白 岩 愛	〃	教務	R 3.4	〃	寺 谷 淳 希	〃	総務	R 7.4
教諭(再任用)	成 田 浩	体育	総務	H29.4	指導実習助手	原 田 芳 典	〃	進路指導	H28.4
教 諭	佐 藤 友 貴	〃	生徒指導 土1担任	R 7.4	実習担任教諭	前 田 幸 宏	〃	生徒指導	R 6.4
〃	小野崎 優	○ 〃	総務	H31.4	〃	菊 地 聖	〃	総務	H29.4
〃	山 田 裕 美	〃	生徒会指導	R 6.4	教 諭	岡 田 範 之	電気	生徒会指導 電3担任	R 4.4
〃	武 田 侑 也	〃	教務 機3担任	R 4.4	〃	伊 藤 浩 治	○ 〃	進路指導	H31.4
〃	北 島 真 吾	○芸術(美術)	生徒指導 建2担任	H31.4	〃	遠 藤 航 介	〃	進路指導 電1担任	R 6.4
〃	及 川 一 茂	外国語(英語)	生徒指導 ○情3担任	R 4.4	〃	北 村 繁 典	〃	○進路指導	H30.4
〃	安 楽 賢 二	〃	教務	R 7.4	〃	佛 具 和 哉	〃	生徒指導	R 7.4
〃	高 橋 哲 史	○ 〃	総務 情1担任	R 6.4	指導実習助手	坂 本 肇	〃	生徒会指導	R 5.4
〃	佐々木 恵 美	〃	○教務	R 2.4	実習助手	水 谷 克 彦	〃	教務	H31.4
〃	米 川 美 雪	○家庭	○生徒会指導	H29.4	教 諭	和 泉 彰 洋	環境化学	進路指導 環3担任	H28.4
実習助手	工 藤 みさき	〃	総務	R 7.4	〃	阿 部 寛 和	〃	生徒会指導	R 5.4
					〃	北 川 工	○ 〃	生徒指導	R 2.4
					〃	加 藤 隆 英	〃	教育相談 環2担任	H25.4
					〃	畠 山 いずみ	〃	教育相談 環1担任	R 6.4
					実習担任教諭	佐 藤 章太郎	〃	進路指導	R 5.4
					実習助手	伊 藤 央 訓	〃	総務	R 6.11

職名	氏 名	担当教科	校務分掌・担任	着任 年月	職名	氏 名	担当教科	校務分掌・担任	着任 年月
教諭 (再任用)	北 川 圭 介	情報技術	教務	R 7.4	学校医	岩 井 和 浩			H25.4
教 諭	坂 口 学 治	〃	進路指導 情2担任	R 5.4	歯科医	関 俊 也			R 2.4
〃	松 本 諒	〇 〃	生徒指導	R 6.4	薬剤師	菅 原 淳			R 6.4
〃	齋 藤 浩太郎	〃	進路指導	R 7.4					
〃	田 中 俊 正	〃	〇生徒指導	R 2.4					
実習担任 教諭	矢 倉 賢 二	〃	生徒会指導	H28.4					
実習助手	渡 口 聖 斗	〃	教務	R 4.4					
養護教諭	仲 島 佳菜子		総務	R 2.4					
事務長	市 川 聡			R 7.4					
事務主任	浦 新 絵利子			R 6.4					
専門主任 主事	竹 中 悠 介			R 6.4					
主任主事	木 村 優 太			R 7.4					
事務職員	曾 我 明日香			R 7.4					
〃 (定時制)	林 りりか			R 7.4					

令和7年度（2025年度） 部・同好会・外局顧問一覧

	部名	顧問名		部名	顧問名
運動部	硬式野球	小川真、森河、佛具、中島太	文化部	美術	北島、田中航
	ソフトテニス	和泉、佐藤友、齋藤浩		写真	及川、前田
	陸上競技	中島健、小川薫、友成		機械工作研究	石橋、寺谷、原田
	バドミントン	伊藤孝、熊谷、鈴木		コンピュータ	坂口、矢倉、菊地
	サッカー	成田、加藤、坂本、太田		吹奏楽	佐々木、北村、高橋也
	柔道	三澤、岡田、田中俊	同好会	計算技術	阿部
	剣道	井上、安楽		アマチュア無線	齋藤浩
	バスケットボール	松本、中辻、渡口		土木研究	坂野
	卓球	佐藤宏、水谷		建築研究	斉藤圭
	バレーボール	山田、佐伯、田村		ワープロ	後藤
	アイスホッケー	小野崎、高橋史、白岩		自然環境研究	畠山
	スピードスケート	土橋、山本興、伊藤央		電気	遠藤
	テニス	藤田、北川圭、佐藤章	外局	新聞	山本一、澤田、工藤
	ハンドボール	武田、板谷、中山		放送	宮下、北川

校務分掌機構



学級編成と生徒数

() は女子内数 令和7年4月1日現在

学 科 名	第 1 学 年		第 2 学 年		第 3 学 年		計	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
土 木	1	35 (2)	1	33	1	38 (1)	3	106 (3)
建 築	1	38 (2)	1	39 (4)	1	38 (8)	3	115 (14)
電 子 機 械	1	37	1	34	1	39 (1)	3	110 (1)
電 気	1	34 (1)	1	34 (3)	1	38	3	106 (4)
環 境 化 学	1	38 (7)	1	36 (6)	1	37 (8)	3	111 (21)
情 報 技 術	1	39 (4)	1	38 (6)	1	35 (3)	3	112 (13)
計	6	221 (16)	6	214 (19)	6	225 (21)	18	660 (56)

入学志願者数及び入学者数

() は推薦内数

学 科 名	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	志願者数	入学者数	志願者数	入学者数	志願者数	入学者数	志願者数	入学者数
土 木	35 (4)	40 (4)	39 (14)	40 (20)	38 (20)	37 (20)	41 (22)	35 (20)
建 築	51 (17)	40 (17)	48 (25)	40 (20)	47 (23)	40 (20)	37 (18)	38 (20)
電 子 機 械	36 (13)	36 (13)	57 (29)	40 (20)	56 (35)	36 (20)	55 (30)	37 (20)
電 気	41 (9)	40 (9)	38 (15)	39 (16)	32 (12)	39 (20)	45 (27)	34 (20)
環 境 化 学	28 (2)	29 (2)	41 (14)	38 (14)	37 (14)	40 (15)	42 (21)	37 (20)
情 報 技 術	35 (4)	37 (4)	44 (15)	39 (17)	59 (27)	39 (20)	52 (28)	39 (20)
計	226 (49)	222 (49)	267 (112)	236 (107)	269 (131)	231 (115)	272 (146)	220 (120)

生徒通学状況

学年	徒 歩	自 転 車	バ ス	列 車	計
1	6	129	76	20	231
2	13	98	90	17	218
3	15	85	114	18	232
計	34	312	280	55	681

自 宅	下 宿	そ の 他	計
217	2	2	221
208	5	1	214
218	7	0	225
643	14	3	660

列車通学状況

学年	日高線	室蘭線 (室蘭方面)	室蘭線 (岩見沢方面)	千歳線	計
1	13	3	2	2	20
2	9	2	4	2	17
3	8	3	5	2	18
計	30	8	11	6	55

生徒出身地

振興局	市町村	1年	2年	3年	計	振興局	市町村	1年	2年	3年	計	振興局	1年	2年	3年	計	
胆振	苫小牧市	198	193	199	590	石狩	札 幌 市	1	0	0	1	胆 振	214	201	216	631	
	白 老 町	3	0	1	4		千 歳 市	2	2	0	4	日 高	4	7	6	17	
	安 平 町	1	3	5	9		恵 庭 市	0	0	1	1	石 狩	3	2	1	6	
	厚 真 町	1	3	2	6	小 計		3	2	1	6	空 知	0	1	0	1	
	むかわ町	11	1	8	20	空知	栗 山 町	0	1	0	1	十 勝	0	1	0	1	
	登 別 市	0	1	1	2	小 計		0	1	0	1	道 外	0	2	2	4	
小 計		214	201	216	631	十勝	帯 広 市	0	1	0	1	合 計		221	214	225	660
日高	平 取 町	2	0	1	3	小 計		0	1	0	1						
	日 高 町	2	7	3	12	道外	滝沢市(岩手県)	0	0	1	1						
	新 冠 町	0	0	1	1		つくば市(茨城県)	0	0	1	1						
	えりも町	0	0	1	1		相模原市(神奈川県)	0	1	0	1						
小 計		4	7	6	17		久留米市(福岡県)	0	1	0	1						
						小 計		0	2	2	4						

卒業生進路状況 (令和7年3月卒業生)

() は女子内数

進路区分		学 科	土 木	建 築	電子機械	電 気	環境化学	情報技術	合 計
		卒業生数	33	38 (4)	30	37	24 (3)	37 (1)	199 (8)
就 職 者	胆 振 管 内		16	12 (1)	11	13	12 (1)	10	74 (2)
	北 海 道 内		11	10 (2)	6	13	5	11	56 (2)
	北 海 道 外		3	0	5	5	3 (1)	5	21 (1)
	小 計		30	22 (3)	22	31	20 (2)	26	151 (5)
進 学 者	4 年 制 大 学		3	9	6	2	2	5	27
	短 大・高 専		0	0	0	0	0	0	0
	専修・各種学校		0	7 (1)	2	4	1 (1)	4 (1)	18 (3)
	小 計		3	16 (1)	8	6	3 (1)	9 (1)	45 (3)
そ の 他			0	0	0	0	1	2	3

教育課程表 共通教科・科目 (全学科共通)

令和5年度入学生

教 科	国 語	地 歴 理 史	公 民	数 学	理 科	体 保 育 健	芸 術	外 国 語	家 庭	普 小 通 教 科 ・ 科 目 計	特 別 活 動
科 目	現代の国語 文学文化 国語	地理総合 歴史総合	公共	数 学 I II	科学と人間生活 物理基礎 化学基礎	体 保 育 健	美 術 I	コミュニケーション 英語 I コミュニケーション 英語 II 論理・表現 I	家庭基礎		
1 年	2		2	4	2	3 1	2	3		19	1
2 年	2	2		3		2 1		4	2	16	1
3 年	4	2		2	2 *2	2		2		14	1

選択 化学基礎(2単位) 3年次7時間目に実施

令和6年度入学生

教 科	国 語	地 歴 理 史	公 民	数 学	理 科	体 保 育 健	芸 術	外 国 語	家 庭	普 小 通 教 科 ・ 科 目 計	特 別 活 動
科 目	現代の国語 文学文化 国語	地理総合 歴史総合	公共	数 学 I II	科学と人間生活 物理基礎 化学基礎	体 保 育 健	美 術 I	コミュニケーション 英語 I コミュニケーション 英語 II 論理・表現 I	家庭基礎		
1 年	2		2	4	2	3 1	2	3		19	1
2 年	2	2		3		2 1		4	2	16	1
3 年	4	2		2	2 *2	2		2		14	1

選択 化学基礎(2単位) 3年次7時間目に実施

令和7年度入学生

教 科	国 語	地 歴 理 史	公 民	数 学	理 科	体 保 育 健	芸 術	外 国 語	家 庭	普 小 通 教 科 ・ 科 目 計	特 別 活 動
科 目	現代の国語 文学文化 国語	地理総合 歴史総合	公共	数 学 I II	科学と人間生活 物理基礎 化学基礎	体 保 育 健	美 術 I	コミュニケーション 英語 I コミュニケーション 英語 II 論理・表現 I	家庭基礎		
1 年	2		2	4	2	3 1	2	3		19	1
2 年	2	2		3		2 1		4	2	16	1
3 年	4	2		2	2 *2	2		2		14	1

選択 化学基礎(2単位) 3年次7時間目に実施

土 木 科

1 学級 40名編成



教 育 目 標

土木に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、建設にかかわる工事計画・設計・施工・管理などの諸課題を解決する技術者として、必要な能力や実践的な態度を育成する。

教育課程

(令和5・6・7年度入学)

科 目	工業 技術 基礎	課 題 研 究	土 木 実 習	土 木 製 図	工業 情報 数理	測 量	土 木 基 盤 力 学	土 木 構 造 設 計	土 木 施 工	社会 基盤 工学	専 小 門 科 目 計
1 年	3				2	3			2		10
2 年			4	2		2		2	3		13
3 年		3	3	2			3	2		2	15

主な施設・設備

施 設	面 積 (㎡)	設 備 (機 器 類)
土 木 製 図 室	165	透写台
応 用 力 学 実 習 室	120	ふるい分け試験機、マーシャル試験機、モルタル試験機
設 計 実 習 室	120	万能試験機
水 理 実 習 室	88	管水路、開水路、造波水路、浮体実験装置、浸透実験装置
土 木 施 工 実 習 室	202.2	ミキサー、コンクリート平板型枠、パイプレーター
土 質 実 習 室	168.75	突固め試験機、三軸圧縮試験機、一面せん断試験機、ランマー
測 量 実 習 室	168.75	トータルステーション、セオドライト、レベル、平板、ドローン
土 木 計 画 実 習 室	80	パーソナルコンピュータ
土 木 第 2 製 図 室	200	パーソナルコンピュータ (CAD 製図)
土木材料加工実習室	120	アーク溶接機械、エアリーベッタ、ボール盤

卒業生の就職先 (令和7年3月卒業生)

いすゞ自動車(株)藤沢工場 岩倉建設(株) (2) 岩田地崎建設(株) 開発工営社(株) 勝幸辰建設(株) (株)共成レンテム (株)シーヴィテック北海道	新千歳空港サービス(株) 盛興建設(株) (2) 大成産業(株) デノラ・ベルメレック(株) 道路建設(株) トヨタ自動車(株) トヨタ自動車北海道(株)	(株)中山組 日本製紙(株)白老工場勇弘 日本道路(株)北海道支店 (株)ネクスコ・エンジニアリング北海道 菱中建設(株) 北海産業(株) (2) 北海道ガス(株)	北海土建工業(株) (株)山口工業所 山崎建設(株)北海道営業所 恵庭市役所 苫小牧市役所 日高町役場
---	---	--	--

卒業生の進学先 (令和7年3月卒業生)

大 学 ・ 短 大	北海学園大学工学部社会環境工学科 北海道文教大学医療保健科学部リハビリテーション学科 北海道文教大学国際学部国際教養学科	専 修 学 校		
-----------------------	--	------------------	--	--

建築科



1 学級 40名編成

教育目標

建築の意義や役割を理解し、基礎的・基本的な知識と技術を習得するとともに、課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する能力と実践的な態度を育成する。

教育課程

(令和5・6・7年度入学)

科 目	工業 技術 基礎	課題 研究	建築 実習	建築 製図	工業 情報 数理	建築 構造	建築 計画	建築 構造 設計	建築 施工	建築 法規	専門 科目 計
1 年	3			3	2	2					10
2 年			3	3		2	2	1		2	13
3 年		3	3	3			2	2	2		15

主な施設・設備

施設	面積 (㎡)	設備 (機器類)
建築第1製図室	165	パーソナルコンピュータ (40台)
建築第2製図室	165	3D-CADシステム40台
建築造形実習室	165	平行定規40台
建築計画設備実習室	140	騒音・大気汚染・室内気候測定器、空調機構模型、照度計、周波数測定器、周波数分析器
建築木造実習室	204	自動送カンナ盤、角のみ盤、帯のこ盤、丸のこ盤、木工旋盤、糸のこ盤
建築材料試験実習室	136	油圧万能試験機、ふるい浸とう機、比重測定器、恒温恒湿槽、湿気箱、クレンビーム
建築構造実験実習室	136	非破壊試験機、シュミットハンマー、たわみ測定装置、クレンビーム、地耐力測定装置、鉄骨構造模型、木構造模型
建築施工実習室	237.5	コンプレッサー、エアメーター、クレンビーム、足場実習機材、レベル、セオドライト、平板、アリダード
設備施工実習室	120	パイプ万力、パイプカッター、手動ねじ切り機
音響実習室	80	ドラフター (製図台) 21台
空調和実習室	204	空気調和運転装置

卒業生の就職先 (令和7年3月卒業生)

(株)一条工務店 岩倉建設(株) (2) 大木建設(株)札幌支店 (株)ケイシイ (株)小金澤組 盛興建設(株) (2)	大成産業(株) (株)玉川組 (2) (株)土屋ホーム (2) トヨタ自動車北海道(株) (2) 菱中建設(株) 福島建設工業(株)	藤建設工業(株) 北海道石油共同備蓄(株)北海道事業所 (株)北海道日立 苫小牧市役所 日高町役場	
---	---	---	--

卒業生の進学先 (令和7年3月卒業生)

大学・短大	札幌学院大学経済経営学部経営学科 星槎道都大学美術学部建築学科 (2) 専修大学法学部法律学科 大東文化大学経済学部現代経済学科 北海学園大学工学部建築学科 (2)	北海道科学大学工学部建築学科 立正大学仏教学部宗学科	専修学校	日本工学院北海道専門学校建築学科 (4) 北海道エコ・動物自然専門学校動物飼育学科 北海道芸術デザイン専門学校建築デザイン学科 環境デザイン学科 (2)
-------	--	-------------------------------	------	---

電子機械科

1 学級 40名編成



教育目標

電子機械に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、環境に配慮しながら「ものづくり」ができる技術者を育成する。

教育課程

(令和5・6・7年度入学)

科 目	工業 技術 基礎	課 題 研 究	電子 機械 実習	電子 機械 製図	工業 情報 数理	工業 管理 技術	機 械 工 作	機 械 設 計	原 動 機	電 子 機 械	生 産 技 術	専 門 科 目 計
1 年	3				2	1	2				2	10
2 年			4	2		1	2	2		2		13
3 年		3	4	2				2	2	2		15

主な施設・設備

施 設	面 積 (㎡)	設 備 (機 器 類)
機 械 加 工 実 習 室	630	旋盤、フライス盤、形削盤、研削盤、歯切盤、のこ盤
材 料 試 験 実 習 室	70	万能試験機、疲労試験機、かたさ計測器
F A シ ス テ ム 実 習 室	70	多関節ロボット、自動搬送機、パソコン
鋳 造 実 習 室	175	溶解炉 (こしき、転炉、るつぼ) ダイカスト機、シェルモールド機、型込機
溶 接 実 習 室	175	溶接機 (ガス、アーク、スポット、ティグ)、溶接ロボット、折曲機、曲げロール
M C 実 習 室	140	マシニングセンター、卓上ボール盤、パソコン、モデリングマシンPNC-3100
制 御 実 習 室	140	NC旋盤、フレキシブルトレーナ、パソコン
原 動 機 実 習 室	210	内燃機関、エンジンアナライザー、油圧実験装置、エンジン
C A M シ ス テ ム 実 習 室	70	パソコン、3Dプリンター
試 験 計 測 実 習 室	90	万能投影器、工具顕微鏡、歯車試験機、ブロックゲージFX-I/O DEMO
製 図 室	200	万能製図台

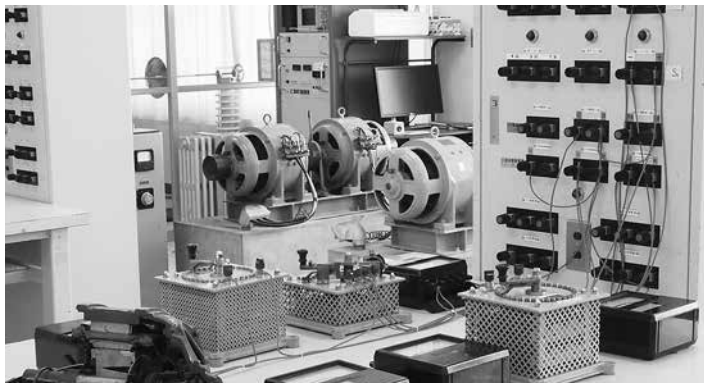
卒業生の就職先 (令和7年3月卒業生)

アイシン北海道(株) 王子工営北海道(株) 王子製紙(株)苫小牧工場 (株)ケイシイシイ (株)シーヴィテック北海道 住友電気工業(株)横浜製作所	(株)デンソー (株)デンソー北海道 (株)東京エネシス (2) 東西オイルターミナル(株) 苫小牧埠頭(株) (2) (株)NICHUJO	日鋼特機(株)室蘭事業所 パナソニックインダストリー(株)千歳 北海道マツダ販売(株) 北興化工機(株) 三菱重工業(株) 三菱ふそうトラック・バス(株)北海道ふそう	ヤンマーアグリジャパン(株)北海道支社 自衛隊
--	---	--	----------------------------

卒業生の進学先 (令和7年3月卒業生)

大学・短大	千葉工業大学工学部情報通信システム工学科 日本大学商学部商業学科 八戸工業大学工学部工学科機械工学コース 北海道科学大学工学部機械工学科 北海道文教大学地域未来学部	酪農学園大学循環農学類	専修学校	札幌デザイン&テクノロジー専門学校 クリエイティブデザイン科 北海道ハイテクノロジー専門学校 ITメディア学科
-------	--	-------------	------	--

電 気 科



1 学級 40名編成

教 育 目 標

電気に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、電気の各分野の業務に従事する技術者と電気技術の諸問題を主体的、合理的に解決できる能力と態度を育成する。

教育課程

(令和5・6・7年度入学)

科 目	工業 技術 基礎	課 題 研 究	電 気 実 習	電 気 製 図	工業 情報 数理	電 気 回 路	電 気 機 器	電 力 技 術	電 子 技 術	専 門 科 目 計
1 年	3				2	5				10
2 年			4			3	2	2	2	13
3 年		3	2	2			2	4	2	15

主な施設・設備

施 設	面 積 (㎡)	設 備 (機 器 類)
電 気 機 器 実 習 室	160	電動発電機、電気動力計、誘導電動機、変圧器、整流器、交流電源装置、リアクトル、直流電源装置、誘導電圧調整器、模擬送電線素子盤
電 気 磁 器 実 習 室	200	オシロスコープ、エリミネータ電源、Qメーター、エプスタイン装置、トランジスタ試験器、低周波発信器、ホイートストンブリッジ、コールラウッシュブリッジ、メガー、接地抵抗測定器
電 気 計 測 実 習 室	80	パソコン (40台)
電 子 機 器 実 習 室	80	シーケンス制御実験装置、高周波電流計、過電流継電器、A-D変換装置、超低周波発振器
自 動 制 御 実 習 室	80	電動発電機自動制御装置、回路網実験装置、負荷抵抗器、各種整流器
工 作 工 事 実 習 室	180	旋盤、ボール盤、工具研削盤、けがき定盤、クランスプレス、巻線機、万力、電気溶接、回路計、パイプ万力
製 図 室	199	模擬高圧受電盤、Wifi対応プロジェクター

卒業生の就職先 (令和7年3月卒業生)

王子製紙(株)苫小牧工場 (株)関電工 札幌日清食品(株) 三光設備(株) 新酸素化学(株) (2) (株)ダイヘン (株)瀧澤電気工事	(株)デンソー北海道 (2) 苫小牧埠頭(株) (株)中村電気 日鋼特機(株)室蘭事業所 日鉄テックスエンジニア(株)室蘭支店(3) 日本製紙(株)白老工場勇弘 日本製鉄(株)北日本製鉄所室蘭地区	パナソニックインダストリー(株)千歳(2) 富士電機(株)川崎地区事業所川崎工場 富士電機(株)千葉工場 富士電機(株)東京工場 北海電気工事(株) 北海道石油共同備蓄(株)北海道事業所 (一財)北海道電気保安協会	北海道電力(株) (株)明電舎 国家公務員 海上自衛隊 陸上自衛隊
--	--	---	---

卒業生の進学先 (令和7年3月卒業生)

大 学 ・ 短 大	北見工業大学 室蘭工業大学	専 修 学 校	札幌ベルエポック美容専門学校 札幌情報未来専門学校 千歳航空大学校 北海道ハイテクノロジー専門学校
-----------------	------------------	------------------	--

環境化学科



1 学級 40名編成

教育目標

化学に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、身近な環境から地球環境まで正しく理解し、これからの環境問題に主体的に取り組む態度を育成するとともに、自ら行動し日々進歩する技術に対応できる自己解決能力を持った技術者を育てる。

教育課程

(令和5・6年度入学)

科 目	工業 技術 基礎	課 題 研 究	環 境 化学 実習	環 境 化学 製図	工業 情報 数理	工業 化学	化学 工学	地球 環境 化学	専小 門科 目計
1 年	2		2			2	2	2	10
2 年			6		2	3	2		13
3 年		3	3	2	2	3	2		15

(令和7年度入学)

科 目	工業 技術 基礎	課 題 研 究	環 境 化学 実習	環 境 化学 製図	工業 情報 数理	工業 化学	化学 工学	地球 環境 化学	専小 門科 目計
1 年	2		2		2	2	2		10
2 年			6		2	3	2		13
3 年		3	3	2		3	2	2	15

主な施設・設備

施 設	面 積 (㎡)	設 備 (機 器 類)
薬 品 庫	30	薬品保管庫
器 具 庫	30	器具戸棚
天 秤 室	80	精密天秤
化学反応実習室	200	純水製造装置、恒温槽、攪拌機、冷凍庫
プラント実習室	200	乳化剤及び水性ワックス製造装置、プラント監視コンピュータ
化学計測実習室	140	恒温槽、電気定温乾燥器、真空ポンプ
物理計測実習室	120	比色計、電流計、電圧計、分光光度計、電気定温乾燥器
化学工業管理室	120	パーソナルコンピュータ
単位操作室	186	カロリーメータ、BDF製造装置、伝熱試験装置、流動試験装置、ふるい浸とう機、粉碎機
製 図 室	120	
工業計測実習室	80	恒温槽、顕微鏡、屈折計、PHメータ、表面張力計、遠心分離機
試験計測実習室	120	自動滴定装置、可視光・紫外分光光度計、液体クロマトグラフ、ガスクロマトグラフ、蛍光X線分析装置、ICP発光分光分析装置

卒業生の就職先 (令和7年3月卒業生)

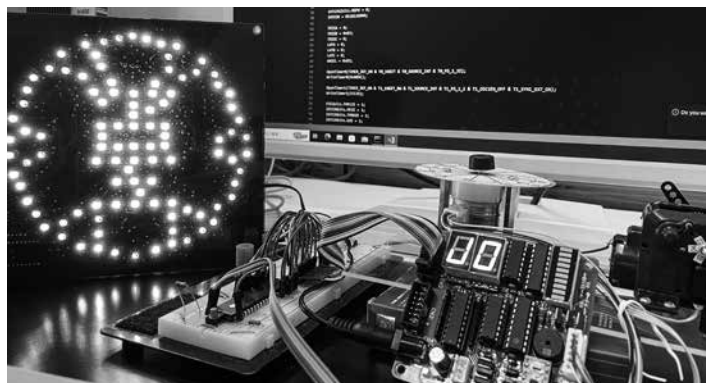
アイリスオーヤマ(株)	コスモ石油(株) (2)	ホクレンくみあい飼料(株)
いすゞエンジン製造北海道(株)	ジャパンマテリアル(株) (2)	北海道曹達(株)苫小牧事業所
出光興産(株) (2)	新千歳空港サービス(株)	丸善石油化学(株)千葉工場
王子製紙(株)苫小牧工場	苫東石油備蓄(株)苫小牧事業所	(株)リガーレ
(株)紀文食品 恵庭工場	日鉄セメント(株)	(株)モロオ
(株)ゴードー	日鉄テックスエンジン(株)室蘭支店	

卒業生の進学先 (令和7年3月卒業生)

大 学・短 大	立命館大学 北星学園大学	専 修 学 校	札幌ミュージック & ダンス・放送専門学校
---------	-----------------	---------	-----------------------

情報技術科

1 学級 40名編成



教育目標

電子及び情報技術に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、電子・制御・通信・情報及びこれに関連する分野において、時代の変化と技術の発展に主体的に対応できる技術者を育成する。

教育課程

(令和5・6・7年度入学)

科 目	工業 技術 基礎	課 題 研 究	情報 技術 実習	工業 情報 数理	電 気 回 路	電 子 回 路	電 子 計 測 制 御	通 信 技 術	プ ロ グ ラ ミ ン グ 技 術	ハ ー ド ウ ェ ア 技 術	ソ フ ト ウ ェ ア 技 術	コ ン ピ ュ ー タ シ ス テ ム 技 術	専 小 門 科 目 計
1 年	3			2	3					2			10
2 年			3		3	2	3		2				13
3 年		3	3			2	2	3			*2	*2	15

(※は選択科目)

主な施設・設備

施 設	面 積 (㎡)	設 備 (機 器 類)
情報技術工作実習室	160	電気溶接器、空気圧縮機、卓上ボール盤、工具研削盤、万能工作機
情報技術応用実習室	120	発振器、安定化電源、ファンクションジェネレータ、オシロスコープ、デジタルオシロスコープ
電子応用実習室	40	論理回路実習装置
ソフトウェア実習室	120	各種ソフトウェア、ソフトウェア教材
プログラミング実習室	160	X端末、スイッチングハブ、プリンタ
情報通信実習室	80	光通信実習装置、3Dプロッタ、3Dスキャナ、ハンドロボット
ハードウェア実習室	80	AD・DA変換装置、サーボ機構実習装置、デジタルオシロスコープ
データ処理実習室	106	オンライン端末、デスクトップPC、プリンタ、プロジェクタ
コンピュータ実習室	80	サーバー、スキャナ、衛星放送受信設備、3Dプリンタ
オンライン実習室	80	サーバー、PC端末、ワンチップマイコン書込器
電子回路実習室	60	プリント基板作成装置、電子回路作成装置
計測制御実習室	40	プログラマブルコントローラ、エレベータ実習装置、シーケンス制御実習装置
屋 上		各種アンテナ、風力発電機、蓄電設備

卒業生の就職先 (令和7年3月卒業生)

NECフィールディング(株) 王子エンジニアリング(株)苫小牧事業部 王子製紙(株)苫小牧工場 オムロンフィールドエンジニアリング北海道(株) (株)クボタ (株)玄	(株)SUMCO 千歳工場 (2) 三甲(株) ジャパンマテリアル(株) (株)スズキ納整センター スズキ納整センター苫小牧 西武鉄道(株) (株)ダイナックス (2)	中部飼料(株)本社 トヨタ自動車北海道(株) 苫小牧埠頭(株) パナソニックインダストリー(株)千歳 (2) PFU ITサービス(株)本社 富士電機(株)	(株)北海道日立システムズ ミツミ電機(株)千歳事業所 (2) 美和電気工業(株) (株)U-NEXT HOLDINGS
--	---	---	---

卒業生の進学先 (令和7年3月卒業生)

大学・短大	北海道情報大学 (3) 室蘭工業大学 立命館大学	専修学校	札幌観光ブライダル・製菓専門学校 総合学園ヒューマンアカデミー札幌校 専門学校北海道サイバークリエイターズ大学校 北海道ハイテクノロジー専門学校
-------	--------------------------------	------	---

定 時 制 課 程

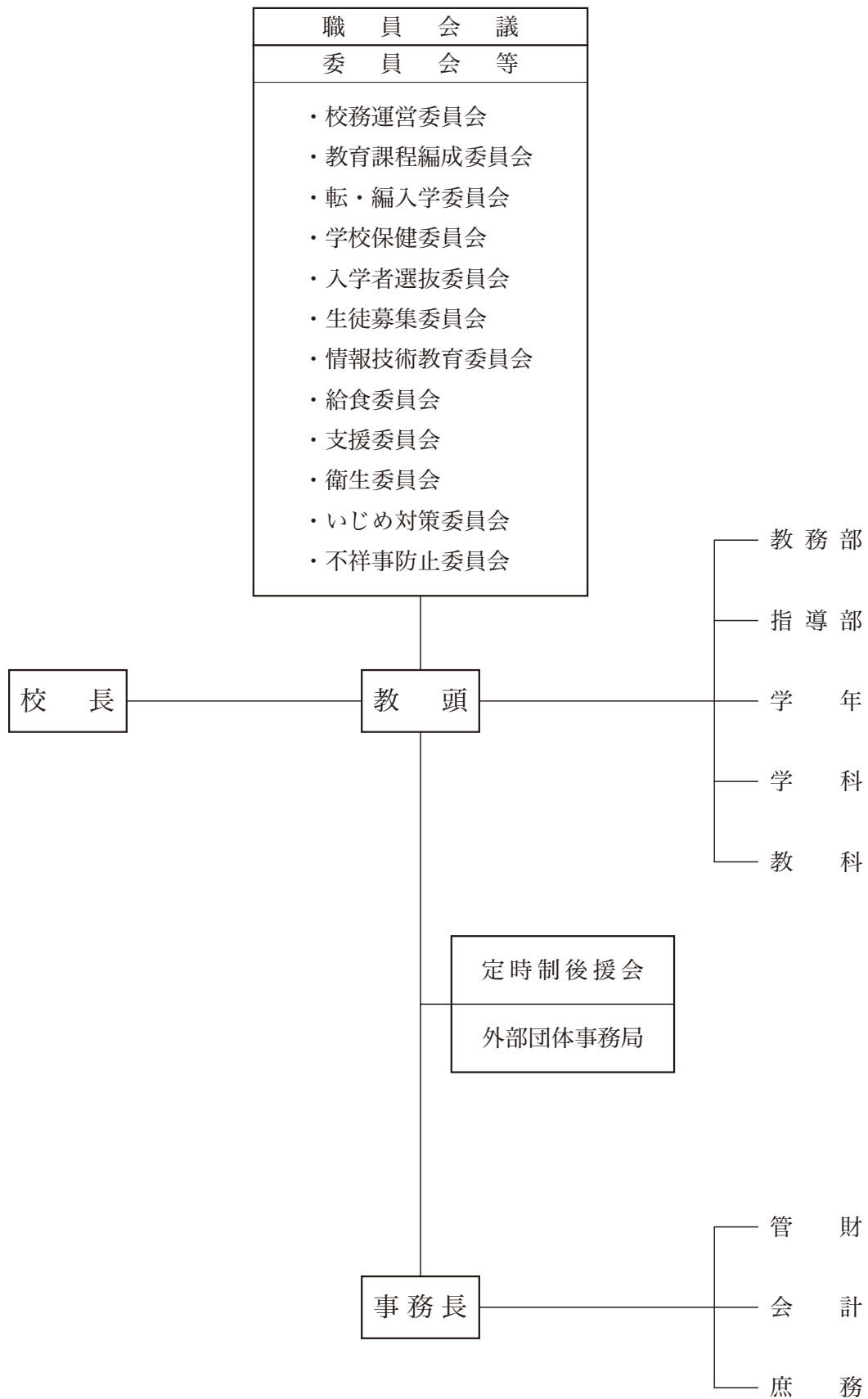
職員数

校 長	教 頭	教 諭	養 護 教 諭	実 習 担 任 教 諭	指 導 実 習 助 手	実 助 手	事 務 長	事 務 員	合 計	学 校 医	歯 科 医	薬 剤 師
1	1	8	1	1	1	0	1	1	15	1	1	1

職員一覧表

職名	氏 名	担当教科	校務分掌・担任	着任年月	職名	氏 名	担当教科	校務分掌・担任	着任年月
校長	小 山 彰 博			R 6.4	養護教諭	石 山 理 絵		指 導・○保 健 工 2 副	R 5.4
教 頭	西 後 勝 美			R 5.4	事務長	市 川 聡			R 7.4
教 諭	川 口 夕 貴	国 語	指 導・工 4 担	H 25.4	事務職員	林 りりか			R 7.4
〃	横 山 傑	地歴公民	○指導・○進路指導	R 2.4	学校医	岩 井 和 浩			H 25.4
〃	藤 原 隆	数 学	○教 務・工 1 担	H 28.4	歯科医	加 藤 清 志			H 8.4
〃 (再任用)	吉 田 光 宏	保健体育	教 務・工 3 副	R 7.4	薬剤師	菅 原 淳			R 6.4
教 諭	清 水 雅 明	○工業技術	教 務・工 3 担	R 4.4					
〃	佐 藤 清 志	工業技術	指導・○生徒指導 工 4 副	R 7.4					
〃	田 中 文 武	工業技術	教 務・工 2 担	R 5.4					
〃	遠 田 奨	工業技術	教 務・工 1 副	R 7.4					
実習担任教諭	白 坂 浩 一	工業技術	教 務	H 15.4					
指導実習助手	白 井 稔	工業技術	教 務	R 6.4					

学校運営組織



学級編成と生徒数

() 内は女子内数 令和7年4月現在

学 科 名	第 1 学 年		第 2 学 年		第 3 学 年		第 4 学 年		計	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
工 業 技 術 科	1	19(5)	1	10(1)	1	6(2)	1	4(0)	4	39(8)
計	1	19(5)	1	10(1)	1	6(2)	1	4(0)	4	39(8)

生徒通学状況

学年	徒 歩	列 車	バ ス	自転車	バイク	自動車	送 迎	計	自 宅	下 宿	その他	計
1	1		8	4		1	5	19				0
2	5		1	4				10	10			10
3	1		4				1	6	6			6
4			1	3				4	4			4
計	7	0	14	11	0	1	6	39	20	0	0	20

生徒出身地

支庁別	市町村	1 年	2 年	3 年	4 年	計	支庁別	市町村	1 年	2 年	3 年	4 年	計
胆 振	苫小牧市	18	9	6	4	37	日 高	浦 河 町	1				1
	白 老 町					0		そ の 他					0
	そ の 他					0	その他	道 内					0
	小 計	18	9	6	4	37		道 外		1			1

卒業生進路状況

令和7年3月卒業生

学 科 名	卒業生数	就 職 者 数				進学者数	その他
		道 外	道 内	市 内	計		
工 業 技 術 科	11	0	0	11	11	0	0
計	11	0	0	11	11	0	0

生徒就業状況

職 業 名	1 年	2 年	3 年	4 年	計	職 業 名	1 年	2 年	3 年	4 年	計
建 設 業	1				1	派 遣			1	1	2
製 造 業		1			1	公 務 員					0
卸 売・小 売 業		2			2	そ の 他			1	1	2
飲 食 店		2	2	1	5	無 職	18	5	2	1	26
運 輸・郵 便 業					0	計	19	10	6	4	39

工業技術科



1 学級 40名編成

教育目標

工業技術に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、工業に関わる業務に従事する技術者として必要な能力と実践的な態度を育てる。

教育課程

(令和7年度学年別)

教科	国語	地歴	公民	数学			理科	体育保健	外国語	芸術	家庭	小計	工業	小計	特別活動	単位合計		
科目	言語文化	現代の国語表現 国語表現	地理総合 歴史総合	政治・経済 公民共	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学A	科学と人間生活 物理基礎	体育保健	英語コミュニケーション	美術Ⅰ		家庭基礎				工業技術基礎 課題研究	実習
1 年	3			2	2		2	2	1	2			3	2	5	1	20	
2 年	3	2			1				2	1	1		3	2	2	7	1	20
3 年	2	3			3		2	1			2		3	2		5	1	19
4 年	2			2	2	2			2				3	3	2	8	1	19

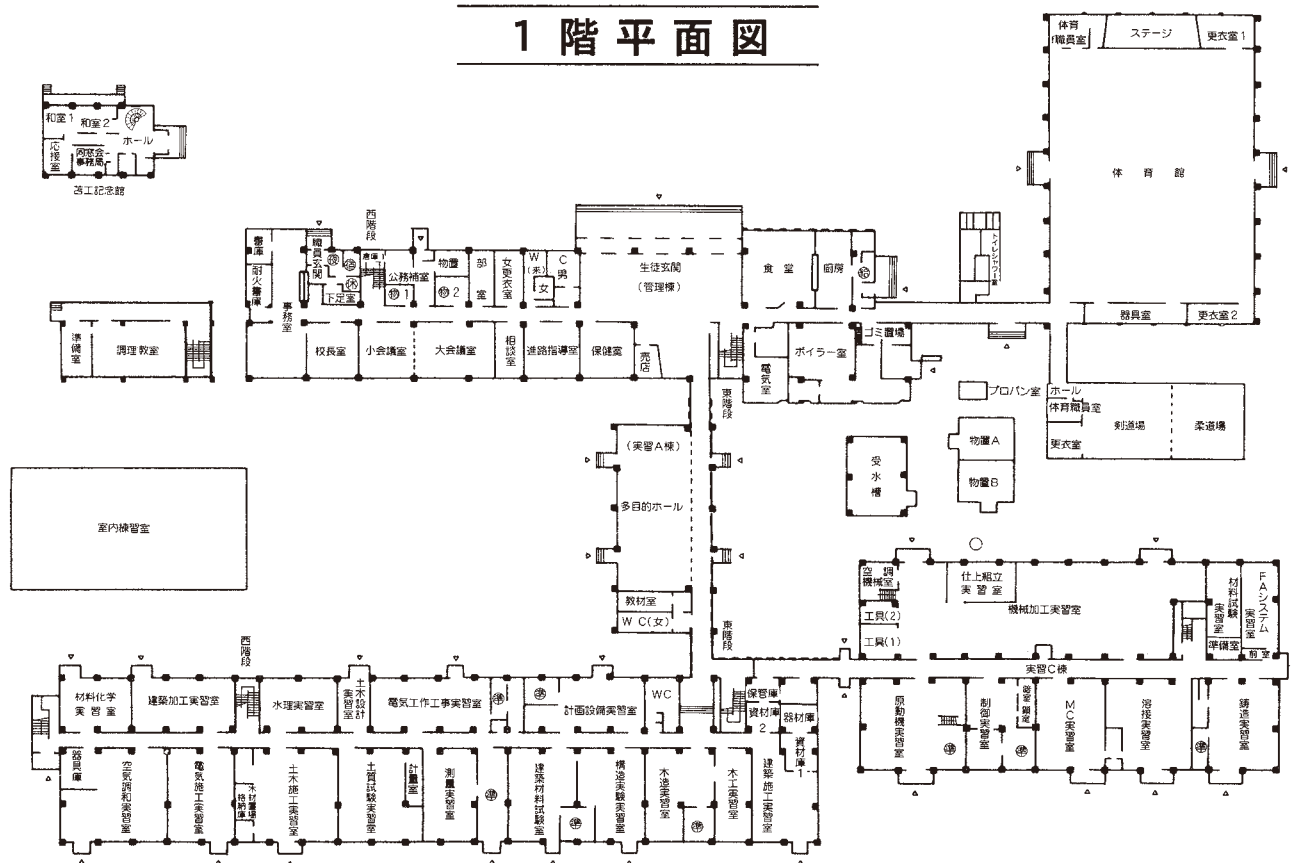
主な施設・設備

施設	面積 (㎡)	設備 (機器類)
機械加工実習室	630	旋盤、フライス盤、形削盤、研削盤、歯切盤、のこ盤
材料試験実習室	70	万能試験機、疲労試験器、かたさ計測器
FAシステム実習室	70	多関節ロボット、自動搬送機、パソコン
鋳造実習室	175	溶接炉 (こしき、転炉、るつぼ)、ダイカスト機、シェルモールド機、型込機
溶接実習室	175	溶接機 (ガス、アーク、スポット、ティグ)、溶接ロボット、折曲機、曲げロール
MC実習室	140	マシニングセンター、卓上ボール盤、パソコン、モデリングマシン PNC-3100
制御実習室	140	NC旋盤、フレキシブルトレナ、パソコン
原動機実習室	210	内燃機関、エンジンアナライザー、油圧実験装置、エンジン
CAMシステム実習室	70	パソコン、3D プリンター
試験計測実習室	90	万能投影器、工具顕微鏡、歯車試験機、ブロックゲージ FX-I/O DEMO
製図室	200	万能製図台
建築造形実習室	165	画架・造形立体幾何形体、デッサン用石こうモデル
建築木造実習室	204	自動送カンナ盤、角のみ盤、帯のこ盤、丸のこ盤、木工旋盤、糸のこ盤
建築材料試験実習室	136	アムスラー型万能試験機、圧縮試験機、ふるい振とう機、比重測定器、恒温恒湿槽、湿気箱、クレンビーム
建築構造実験実習室	136	非破壊試験機、シュミットハンマー、たわみ測定装置、クレンビーム、地耐力測定装置、鉄骨構造模型、木構造模型
建築施工実習室	237.5	コンクリートミキサー、ベルトコンベヤー、コンプレッサー、エアメーター、クレンビーム、足場実習機材、レベル、トランシット、セオドライト、平板、アリダード

校地·校舍

校地総面積	管 理 棟	実 習 棟 A	実 習 棟 B	実 習 棟 C	家庭科実習棟	苦 工 記 念 館
84,972 m ²	7,007 m ²	1,370 m ²	7,019 m ²	4,042 m ²	488 m ²	339 m ²
校舎総面積	体 育 館	格 技 場	室内練習場	部 室	そ の 他	
23,119 m ²	1,350 m ²	310 m ²	677 m ²	145 m ²	372 m ²	

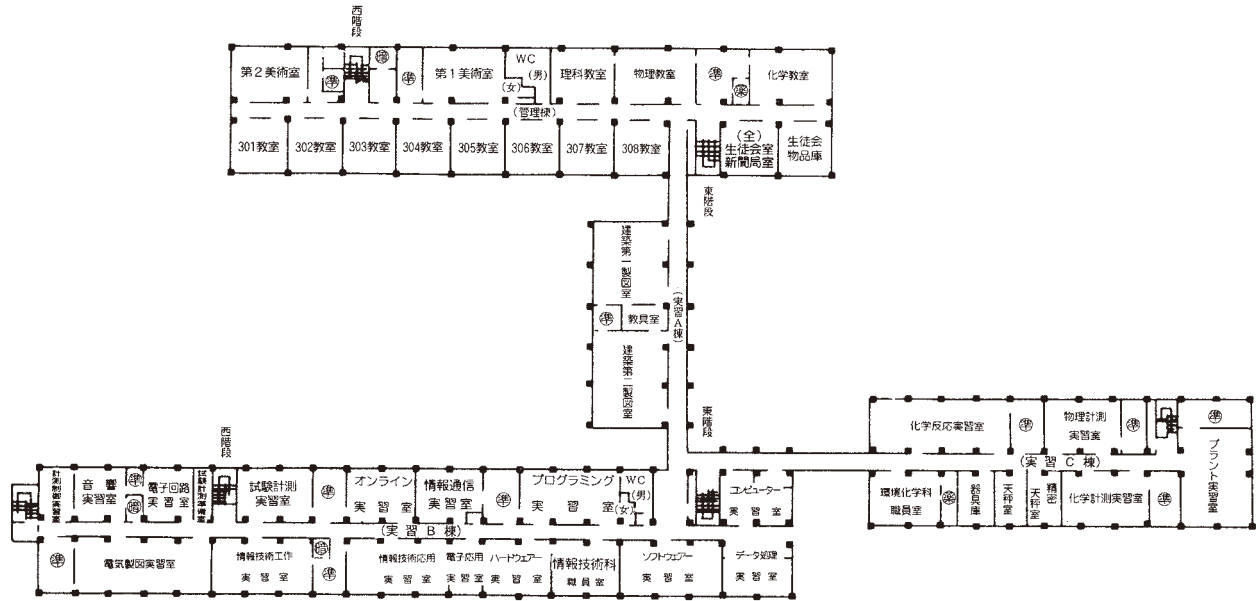
1 階平面図



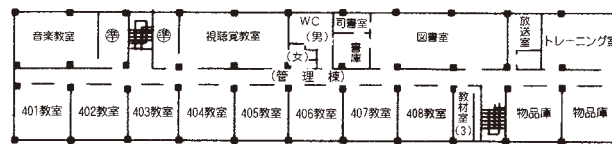
2 階平面図



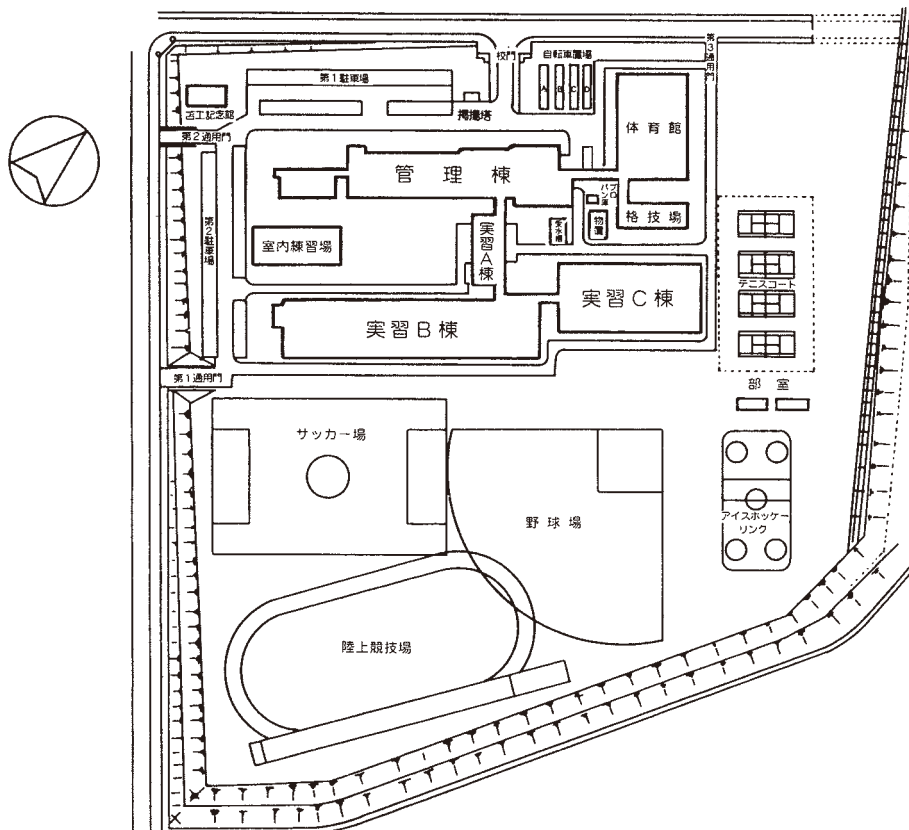
3 階 平 面 図



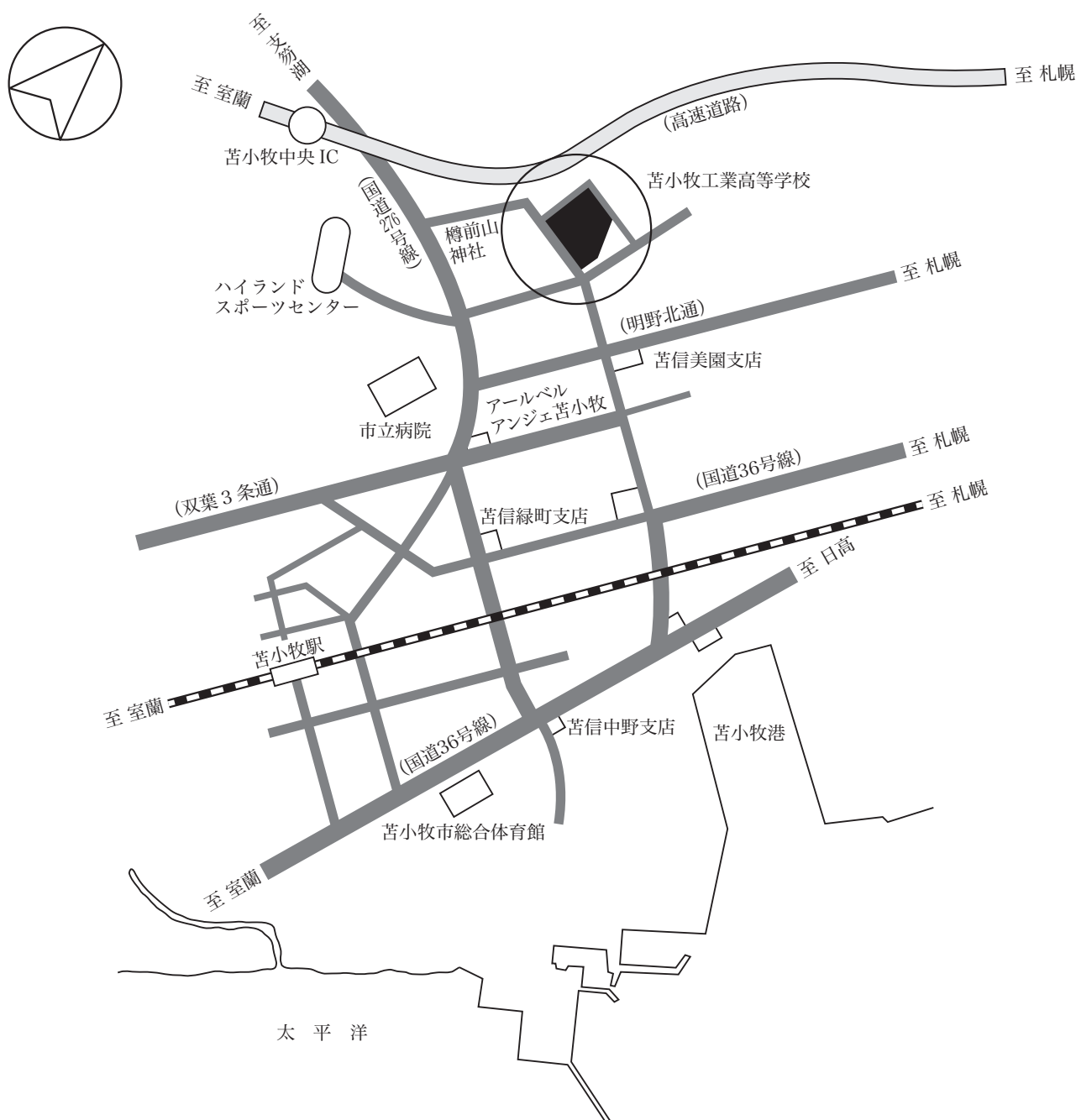
4 階 平 面 図



全 体 配 置 図



案 内 図



公共交通機関

- JR室蘭線苦小牧駅
 - 【北口】から道南バス [03] 鉄北北口線「苦信美園支店前」下車後 徒歩15分
 - 【南口】から道南バス [04] 桜坂国道線「苦信美園支店前」下車後 徒歩15分
 - 【北口】から道南バス [05] 東循環線「工業高校前」下車後 徒歩10分
 - 【南口】から道南バス [08] 西循環線「工業高校前」下車後 徒歩10分
 - 【南口】から道南バス [25] 勇払線「苦信美園支店前」下車後 徒歩15分

